学校番号	3009

令和8年度　工業科(デザイン系)

教科	工業科 (デザイン系)	科目	デザイン実践	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	『デザイン実践』(文部科学省出版)						
副教材等	自作資料						

1　担当者からのメッセージ(学習方法等)

デザインに関する基礎的・基本的な知識の習得をめざし、工業におけるデザイン、プロダクトデザインに加え、マーケティングや色彩などについて学びます。また、デザインの歴史やその背景にある社会情勢を理解するとともに、様々な特性を有する人や環境への影響を視野に入れたデザインの思考を学び、実践する力を養います。さらに、デザイン活動に必要とされるコミュニケーション能力と、自身のデザインを社会に発信する力を身に付けるためのデザイン演習やグループワーク、プレゼンテーションを行います。

2　学習の到達目標

(a)デザインに関する基礎的・基本的な知識を習得し、現代社会におけるデザインに求められている意義や役割を理解できる。
(b)人や環境に配慮し、さまざまな角度から物事を捉える姿勢を身に付け、社会の発展や改善を図ることのできるデザインの能力を身に付けている。
(c)社会と繋がり、自身のデザインを発信できる実践的な態度を身に付けている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	デザインに関する基本的な知識を身に付け、合理的に計画できる知識・技術を身に付けている。現代社会におけるデザインの意義や役割を理解している。	デザインに関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術をもとに、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	デザインに関する課題について関心をもち、その改善・向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	色彩	・光と色 ・色の表示 ・色彩心理 ・色彩調和 ・ビジュアル ・ファッション ・インテリア	a: 色の概念、表示、調和について理解しているとともに、関連する知識を身に付けている。 b: 色彩に関わる知識、技術をもとに適切な色彩計画・表現ができる。 c: 色彩に関わる諸課題について関心をもち、その活用をめざして主体的かつ協働的にに取り組もうとしている。	ワークシート 授業観察 定期考査 小テスト	ワークシート 授業観察 定期考査 プレゼンテーション	ワークシート 授業観察 プレゼンテーション
	デザイン概論	・工業におけるデザイン ・ビジュアルデザイン ・プロダクトデザイン ・環境デザイン ・ユニバーサルデザイン ・サスティナブルデザイン	a: デザインの各分野や、人や環境とデザインの関わりを理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 b: 人や環境とデザインの関わりによる諸課題の解決をめざして思考を深め、知識をもとに適切に判断し、計画・表現している。 c: 人や環境とデザインの関わりによる諸課題について関心をもち、その活用をめざして主体的かつ協働的にに取り組もうとしている。	ワークシート 演習課題 授業観察 定期考査 小テスト	ワークシート 演習課題 授業観察 定期考査 プレゼンテーション	ワークシート 演習課題 授業観察 プレゼンテーション
	デザインと創造活動	・造形活動とデザイン ・デザインと創造 ・観察と表示 ・形態と構成の原理 ・平面構成 ・立体構成	a: デザイン活動に必要な能力や知識を理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 b: 色彩や構成に関する思考を深め、知識をもとに適切に判断し、計画・表現している。 c: デザイン活動に関心をもち、その活用をめざして主体的かつ協働的にに取り組もうとしている。	ワークシート 演習課題 授業観察 定期考査 小テスト	ワークシート 演習課題 授業観察 定期考査 プレゼンテーション	ワークシート 演習課題 授業観察 プレゼンテーション

後期	デザイン史	・古代から近世 ・近代 アーツアンドクラフツ アールヌーヴォー バウハウス アールデコ ・2000 年代以降 UI/UX デザイン等	a: デザインの歴史やその背景にある社会情勢を理解し、適切に活用している。 b: 時代に応じたデザインに関する思考を深め、知識をもとに適切に判断し、表現している。 c: 現代に至るまでのデザイン表現に関心をもち、自身のデザインの改善・向上をめざして主体的に取り組もうとしている。	ワークシート レポート 授業観察 定期考査 小テスト	ワークシート レポート 授業観察 定期考査 プレゼンテーション	ワークシート レポート 授業観察 プレゼンテーション
	プロダクトデザイン	・プロダクトデザインの概要 ・インダストリアルデザイン ・繊維、服飾デザイン ・クラフトデザイン	a: プロダクトデザインについての概要を理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 b: プロダクトデザインに関する思考を深め、知識をもとに適切に判断し、計画・表現している。 c: プロダクトデザインについて自ら学び、その活用をめざして主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	ワークシート レポート 授業観察 定期考査 小テスト	ワークシート レポート 授業観察 定期考査 プレゼンテーション	ワークシート レポート 授業観察 プレゼンテーション

※ 表中の観点について a:知識・技術 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度